



平成 22 年 1 月 13 日

<MFJ 第 09-75 号>

モトクロス選手・関係者 各位

2010 年 全日本モトクロス選手権シリーズ 国際 A 級クラス“SHOOT OUT”について

拝啓

新春の候、貴殿におかれましては、ご清栄のこととお喜び申し上げます。

今シーズンのレース参戦準備に、大変お忙しい日々をお過ごしのことと存じますが、全日本選手権シリーズをはじめとするすべての MFJ 公認・承認競技会において、ファン・参加者・主催者・競技役員・支援各位の皆様に、より一層のお力添えを頂き、盛況に開催して参りたいと存じます。ご理解とご協力の程、宜しく申し上げます。

さて、昨年のもトクロス委員会にて提案された国際 A 級の 1&2 混走クラスが中央スポーツ委員会の承認を経て、2010 年全日本モトクロス選手権シリーズ全 10 戦中の 2 戦（第 4 戦 SUGO 大会：5 月 29～30 日 / 第 8 戦近畿大会：9 月 11～12 日）で実施されることが決定し、実施概要<大会特別規則：別添>が完成致しました。
全日本選手権 IA の混走クラスの名称は、各所からの意見を基に「IA SHOOT OUT (IA シュートアウト)」となりました。

モトクロス委員会では、当クラスの実施目的として「国際 A 級クラスの活性化によるファンの定着化」と「IA2 の若年層選手の技量向上」を掲げています。

「互角の技量を持つ国際 A 級クラスでの異なる排気量マシンの争い」は永年に亘りモトクロスを応援して頂いているファンの方々にとっても、新鮮で大変興味深いレースとなることでしょう。もちろん、新たにファンを増やす為の施策としても大いに期待することができます。

2010 年シリーズは、前述の 2 大会において“試験開催”として実施致しますが、ライダーの皆様の参加意欲向上の為に、ポイントや賞金も適用致します。また、2011 年以降に全戦適用に向け、改善を行っていく予定です。

当クラスの実施主旨をご理解頂き、モトクロスのさらなる活性化に向けた施策として関係各位のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

敬具

MFJ モトクロス委員長 田中隆造